

「藍の生葉染め」

(大泉産の生葉を使用)



昨年8月に実施し好評を得た講座「藍の生葉染め」のご紹介です。「生葉染め」は刈り取ったら、できるだけ早く染色することが、美しい発色を出すためのコツです。今年は、コロナ渦の状況も見ながら、生葉が収穫できるぎりぎりの9月中に、講座を実施する予定です。大泉リサイクルセンターの講座再開に向け、畑で準備を進めてくれている、ボランティア活動もお伝えします。

藍とは・・・アイとは藍色色素のインディゴを得ることができる植物の総称。アイの染料を使って染めた布や藍染めの色のこと。染料以外にも食用、薬用として幅広く使用されます。

草木染めの魅力・・・自然の草木を使うことで、人体にも優しく、アレルギーの心配も少ない染色方法であること。また、染色時に出る排水は、有害物質を含む合成染料と違い、自然のものなので安心です。安全性が高く、環境に優しいのが草木染めです。

藍の効能や作用・・・解毒、解熱、消炎作用、防虫、消臭、保湿効果、抗酸化作用、抗炎症作用、抗菌作用



講座再開に向け、環境ボランティアの 皆さんが畑で準備を進めています

☆5月25日に、藍をひとつひとつ丁寧に植え付けしました ↓



☆6月10日、太陽を浴びて、ぐんぐん元気に育っています



▲ ボランティアの皆さん
(環境グループ)

☆7月10日、こんなに大きくなりました ↓



大泉学園で藍を育てる ~ 講座まで

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
育苗ボックス に種まき 10日後に 発芽	間引き 水やり 	植え替え 畑に 	水やり 成長見守り 	追肥 	水やり 成長見守り 	花が咲く 直前に収穫 講座予定

今年の講座の様子

爽やかな藍色のストールに染め上がりました



講座では、大泉学園で当日の早朝に収穫した生葉を使用し、ストールの染色を行いました。

🌿 身近な緑に親しむ

🌿 環境負荷の少ない暮らしを楽しむ

ことを皆さんにお伝えし、一緒に考えました。

🌿 講座の様子 🌿 (令和元年8月26日実施)



1 当日の朝、大泉学園で収穫したアイの、葉だけを分類



2 葉と水をミキサーにかけ布でこす。生葉液は変色しやすいので手早く



3 水に浸けておいたストールを染液に浸けよく動かす



4 引き上げて絞り、充分空気にさらす。これを3回繰り返す



5 媒染液に、5分程浸け水洗い



6 タオルドライして天日干しにすれば、完成